

令和5年度 神奈川県ひきこもり等地域理解促進事業

「ひきこもりを生きる」を支援する

～親と本人が傷つけあわないために必要なこと～

ひきこもりという状態は、誰にでも起こりうることで、特別なことではありません。当事者に寄り添った正しい理解を深めるとともに、親と本人がどのような関係性であったら良いのか、そのために親がどうあればよいのかを、考えていきましょう。

講師： 長谷川 俊雄氏

白梅学園大学子ども学部名誉教授（社会福祉士、精神保健福祉士）
横浜市の福祉事務所、保健所で社会福祉職として勤務した後、精神科クリニック、愛知県立大学を経て、白梅学園大学を2023年3月に定年退職。NPO法人つながる会・代表理事
social work lab MIRAI 代表
著書『引きこもりの理解と援助』（共編著）ほか多数



日時： 令和6年2月11日(日) 13:30~16:00 受付 13:10~

会場： 横浜市青少年育成センター 第1研修室

〒231-8454 横浜市中区住吉町4-42-1
関内ホール地下2階

対象： どなたでもご参加いただけます。

参加費： 1人500円 当事者・経験者無料

定員： 50名（要事前申込）

参加方法： こちらのQRコードからお申し込みください。



主催 KHJ横浜ばらの会



〈問い合わせ先〉 TEL： 090-5993-6340

共催 神奈川県立青少年センター

Mail： khjyokohama.bara@gmail.com